

地区だより

…………… 令和3年3月1日発行

# ちゅうおう

<地区人口と世帯数>

男 19,302人 女 20,780人  
計 40,082人  
世帯数：21,054世帯  
(2月1日現在)

2021

3月号

## 市からのお知らせ

【編集発行】

福島市役所広聴広報課  
〒960-8601 福島市五老内町3-1  
☎525-3710 ㊟536-9828

### 福島市林野火災防ぎょ訓練を実施します

林野火災は、例年春先に多く発生しています。本市では林野火災による被害を最小限に食い止めるため、関係機関と協力し、消防訓練を実施します。

■日時／3月13日(土) 午前9時～10時30分

■場所／小金山地内および冒険の森周辺

■参加機関・団体／

消防団第一方面隊(第1・2・3・4・5分団)

福島森林管理署・県北農林事務所・福島県北森林組合

イームズロボティクス(株)・消防本部

※午前8時30分～10時30分の間、小金山周辺で交通規制および訓練時の騒音などにより、ご不便・ご迷惑をおかけいたしますがご理解とご協力をお願いします。

■問／消防本部警防課 ☎534-9102



▲消防本部・消防団による放水訓練

### 令和3年度 個人市・県民税申告のご案内

中央地区での市・県民税の申告受け付けについてお知らせします。

■日時／3月12日(金)、15日(月) 午前9時30分～午後4時

※終了時刻の30分前までの来場にご協力をお願いします。

■場所／アクティブシニアセンター アオウゼ(MAXふくしま4階)

※市内の各会場でも申告ができます。詳しくは「市政だより2月号」または市ホームページをご覧ください。

※3密を避けるため、入場できる方の人数を制限しています。時間をおいての再来場などにご理解、ご協力をお願いします。

※所得税の確定申告書作成会場は「ウィル福島アクティおろしまち」(鎌田字卸町10-1)です。

入場には「入場整理券」が必要です。

確定申告に関する相談は福島税務署(☎534-3121)へお問い合わせください。

■問／市民税課 ☎525-3792・☎525-3712

### 市民交通災害共済に加入しましょう

市民交通災害共済に加入すると、交通事故に遭われた場合、病院で治療した実日数に応じて見舞金をお支払いいたします。万一の交通事故に備えて加入しましょう。

■年会費／1人500円

■申し込み／生活課、西口行政サービスコーナー、各支所・出張所

※中央地区内の町内会に加入促進の協力をお願いします。

■共済期間／4月1日(木)～令和4年3月31日(木)

※4月1日(木)以降に加入した場合の共済期間は加入翌日からとなります。

■問／生活課 ☎525-3787

### 令和3年度 ごみカレンダーを ご活用ください

中央地区町会連合会では、町内会などを通して市政だより3月号と併せて「令和3年度ごみカレンダー」を配布しますのでご活用ください。

■問／

「ごみカレンダー」について

地域協働課 ☎525-3731

「ごみの分別や出し方」について

ごみ減量推進課 ☎525-3744



# 中央学習センターからのお知らせ

【編集】福島市中央学習センター  
〒960-8018 福島市松木町1番7号  
☎534-6631 ☎533-7592

## 令和3年度 中央寿大学へのお誘い

健康で生きがいのある心豊かな毎日を送るために、バラエティーに富んだ内容を1年間(全15回)を通して学びます。多くの皆様の受講をお待ちしています。

※60歳以上の方の講座です。

☆対象：中央地区在住の60歳以上の方

☆開設期間：5月21日(金)〈開講式〉～翌年3月4日(金)

☆内容(実績)：健康講座・教養講座・鑑賞講座・なつメロ・移動学習等

☆資料代：1人1,500円(年間)、夫婦1組2,000円(年間)

※鑑賞や移動学習等は実費負担になります。

☆申込方法：各老人クラブを通じて、又は個人で申込用紙に記入し、資料代を添えて4月5日(月)までに中央学習センター窓口へお申し込みください。

※「個人の申込用紙」は中央学習センターにあります。



## ヤングカレッジ中央活動報告

ヤングカレッジ中央は、若者が自分達で講座を企画し、約30名の受講生が毎週木曜日の夜に活動しています。

今年度は、コロナ禍で活動できる内容も制限されましたが、受講生自身で工夫しながら、楽しく活動をすることができました！



多肉植物寄せ植え



ハイキング



ヤングカレ紹介作り

### ～令和3年度募集のお知らせ～

6月から開講予定です。また、4・5月には開講に先立ったお試し講座を行う予定です。詳細は今後地区だよりや福島市ホームページ、ツイッター、フェイスブック等でもお知らせしますので、ぜひご覧ください！

### ～ヤングカレッジ中央 インスタグラム始めました～

今年度から、ヤングカレ中央の普段の様子をよりリアルにお伝えするために、インスタグラムを始めました！受講生が随時投稿しています！ぜひご覧ください！

QRコードから読み取ってください



## 中央女性アカデミー活動報告

中央女性アカデミーは「新しいことをやってみたい！学びたい！」という女性のための講座です。4月から月1～2回程度、約1年間にわたり〈学びたい〉女性同士が集まって、興味があること・生活に役立つことなどを学んでおります。

令和2年度は、新型コロナの影響で学習内容に制限がありましたが、古関裕而さんにちなんだまち歩きや感染症を学ぶ講座など、受講生の意見を取り入れながら、様々な学習を行いました。

### ～令和3年度募集のお知らせ～

4月から募集し開講します。詳しくは4月号地区だより、福島市ホームページ、チラシにてお知らせいたしますので、ご覧ください。

ぜひ、一緒に学びましょう！お待ちしております。



感染症予防



古関裕而ゆかりのまち歩き

## 新連載「令和やさしい地元学」スタートのお知らせ

来月号から、ふくしまけん歴史の案内人の会(元福島県遺跡の案内人の会)会長紺野義行さんによるコラム「令和やさしい地元学 信夫野・歴史の細道」をスタートします。第1回は「戦国時代に「福島」の名称が誕生した」です。紺野さんには、今年度の「市民学校」でも講師を務めていただきました。「福島」の歴史に触れることで、地元のすばらしさを再発見する契機となればと思います。それでは、紺野さんからのメッセージです。

東北は未開・辺境の地、中央政府の開拓の対象地域と言われてきた。「福島には何にもない」なんて言う人もいる。はたしてそうだろうか。福島大学の某教授によれば、学会の帰途、「福島は平和や人権と闘った先駆者を多数輩出している。羨ましいですね」と言われ満更でもなかったようだ。地域の歴史は地域内だけでは評価は難しい。広い視野で捉えないと地域の特徴は浮かび上がってこない。

それぞれの地域の自立性・独立性を知ると知らないでは大きな違い。知っていると思ってきたが実はよく知らなかったことを知るだけで得るところ大である。

高度経済成長期以来考古学的な発掘調査が展開し、日本列島の歴史研究は大きな進展をみせている。発掘された遺跡・遺物によって、縄文時代の始まりは、50年前は3000年前といわれたが、今では16000年前まで遡っている。古墳時代の歴史像も大きく変わった。それとともに諸地域の新しい歴史像が掘り起こされてきた。日本列島の歴史がそれぞれの地域で多元的に展開した様相も明らかになってきた。相互に交流しながら、開かれた歴史として展開していたのである。

福島の歴史も例外ではない。単独で展開したのではなく、それぞれの地域と相互に交流しながら歴史を作ってきたのである。奥の深い歴史を持つ福島の遺跡や文化財に光をあてるのは、深山に分け入る細道を行く如く心細く、筆者の力量をはるかに超えることであるが、やさしいコラムを心がけるので読んでいただければ幸いです。長丁場になりますが、よろしくお祈りいたします。



市民学校のフィールドワークで講師をした紺野さん